LINE、ディズニーとスマートフォン分野におけるビジネス連携を拡大、ディズニーキャラクターを用いたLINE GAMEの展開に合意

2013年10月16日

LINE株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：森川 亮）は、同社が運営する無料通話・無料メールスマートフォンアプリ『LINE（ライン）』（http://line.naver.jp/）において、ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社（本社：東京都目黒区、代表取締役社長：ポール・キャンドランド　以下、ディズニー）とスマートフォン分野におけるビジネス連携を拡大し、スタンプに続き、ディズニーキャラクターを用いた「LINE GAME」を展開いたしますので、お知らせいたします。

現在、LINEでは世界2億6,000万の利用ユーザー向けに、LINEのトーク（チャット）内で文字を入力しなくてもコミュニケーションを楽しむことができる「スタンプ」を通じ、様々なディズニーキャラクターを用いたコンテンツ提供を行っています。今回、「スタンプ」に続き、LINEが展開するゲームプラットフォーム「LINE GAME」でも、ディズニーキャラクターを用いたゲームコンテンツを提供することとなりました。

新たに提供するゲームコンテンツの第一弾「LINE：ディズニー ツムツム」は、ディズニーストアで販売するぬいぐるみ「TSUM TSUM（ツムツム）」シリーズをテーマに起用したカジュアルゲームです。「TSUM TSUM」シリーズは、ディズニーストアにて10月18日より発売される、ディズニーの様々な人気キャラクターを使った日本オリジナルプラッシュです。ゲームを通じて「TSUM TSUM」シリーズの世界観を楽しむことが出来る「LINE：ディズニー ツムツム」は、NHN PlayArt株式会社が制作を担当し、今冬に提供を開始する予定です。

LINEとディズニーは、今後もLINEのプラットフォームを活用したスマートフォン分野における様々な連携を検討し、世界2億6,000万人のLINEユーザーに対して、より充実したコンテンツを提供していく予定です。LINEは、さらなるコンテンツの拡充を通じ世界における利用者の一層の拡大を目指します。

ゲームイメージ画面

画像



©Disney ©Disney/Pixar

プラッシュ「TSUM TSUM」シリーズ商品

画像



©Disney